

第10回飛島クリーンアップ作戦

速報

風薫る5月、みんなの“思い”を結集し、田下の海で大奮戦！

「日本の渚百選」にも選定され、今夏に新船就航が予定されている山形県唯一の離島「飛島」は、魅力あふれるアイランド。しかし、この美しい飛島の海岸には近年、大量の漂流・漂着物が押し寄せ、社会問題になっている。このような中、飛島の美しい海岸を取り戻すため、今年も5月29日（土）に飛島西側の田下海岸でクリーンアップ作戦を行った。

平成13年に始まった飛島クリーンアップ作戦。産学官民の多様な協働のもと、活動参加者はこれまでで延2,591人にもぼる。10年目を迎えた今回は、“飛島の海をきれいにしたい”という330名の“思い”が再び結集。飛島と交流のある新潟県粟島からも6名の参加があった。

例年の清掃活動により、海岸のごみの量は減少しているものの、冬の荒天により大陸から漂流・漂着したと思われるプラスチック類や発泡スチロールが散見された。一方で、漁網やロープなどは絡まって堆積している状況だった。回収したゴミは、島民の協力により漁船にて法木港に“搬送”した。

大変苦しい作業だったが、参加者は、2時間一致団結して清掃活動を行い、集めたゴミは、ゴミ袋約2,500袋分（約50㎡）、推定5トンとなった。

清掃終了後は、飛島クリーンアップ作戦10年を記念したイベントが行われた。



元ふきのとうメンバー細坪基佳さんによる飛島での初コンサート

「LIVE2010～風が止まった日～」。さわやかな海の香りを感じながら、その歌声に酔いしれた。また、島民による「飛島物産ブース」が開設され、島の美味しい海産物を味わった。

さらに酒田海上保安部「巡視艇べにばな」による巡視艇海洋環境教室も行われ、東北電力の発電所見学会とあわせ、そこには催しを満喫した参加者の笑顔があった。

五月最後の土曜日。今年もまた、飛島にさわやかな風が吹いた。



【参加者の声】

- 初めての参加。大きいゴミから小さいゴミまでさまざまにビックリだけど 頑張りました！！ (30代女性)
- すがすがしい気分。今宵はクリーンアップに参加した仲間たちと一緒に打ち上げ開催。(30代男性)
- 今回で5回目の参加。一人ひとりの頑張りに対して感謝したい気持ちでいっぱいです。(60代男性)

●この事業は「24時間テレビ・山形放送」の協賛を受けて実施されました●

●実行委員会構成団体●

NPO法人美しい庄内
NPO法人庄内海浜美化ボランティア
NPO法人パートナーシップオフィス
社団法人山形県産業廃棄物協会
社団法人酒田青年会議所
東北公益文科大学
飛島コミュニティ振興会
海上保安庁酒田海上保安部
酒田市
山形県庄内総合支庁
●協賛●
24時間テレビ・山形放送